矢吹町立小学校の教育環境（適正規模・適正配置）に関する
アンケート調査結果報告書

【地域住民向け】

町立小学校の適正規模及び適正配置に向けた検討の参考とするため、町内の住民の考え方や意識を把握するアンケート調査を実施しました

【地域住民向け】本調査の目的・概要

経緯・目的

- 矢吹町教育委員会（以下「教育委員会」）は、本町の人口減少と少子化を背景に町立幼稚園及び町立小学校の小規模化の進行や学校施設等の老朽化の状況から、適正な学級数の規模や適正な学校配置のあり方などを検討し、子どもたちがより良い教育環境のなかで、楽しく学ぶことができる教育活動の充実に取り組んでいくため、令和4年10月に「矢吹町学校規模適正化検討委員会（以下「検討委員会」）を設置し、「子どもたちにとって何が望ましいか」という視点に立ち議論を行っています。
- 検討委員会では、令和4年度、5年度は、将来の町立幼稚園の園児数が町立小学校児童数よりも、減少の影響が先に現れてくる状況から、町立幼稚園の適正規模・適正配置のあり方について、町立小学校より先に調査及び審議してきました。また、教育委員会では、令和6年3月の検討委員会の答申及びこれまでの検討経過を踏まえ、「矢吹町立幼稚園の適正規模・適正配置基本計画」を取りまとめたところです。
- 検討委員会では、幼稚園等、各小学校、矢吹中学校、行政区の代表者及び、各学校施設の園長及び校長と学識経験者で検討を進めていますが、今回、児童生徒、保護者及び町民の皆様の考え方や意識を把握し、検討委員会での議論を充実させることを目的として、本アンケート調査を実施することといたしました。

調査の概要

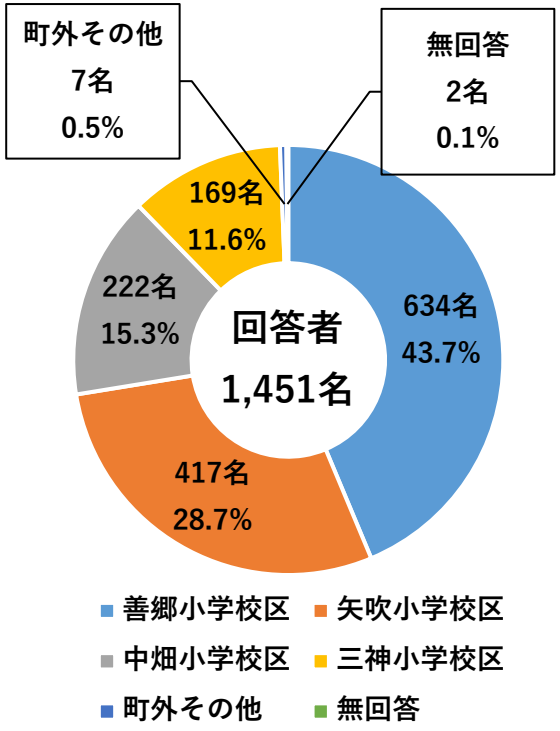
調査地域	矢吹町全域
調査対象	地域住民（世帯主に送付）
調査期間	令和6年7月12日（金）～8月16日（金）
回答方法	WEBアンケート（Microsoft forms）による回答及び紙調査票　※紙調査票は全戸配布
回収率	約21%（1,451名/7,026名）

回答者の属性は下記のとおりです

地域住民アンケート結果（設問1、2）

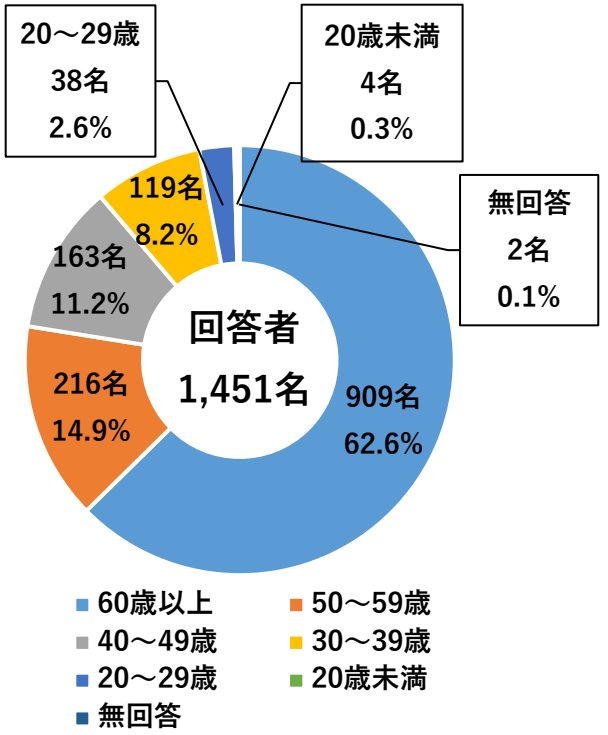
設問１
お住まいの地域はどの小学校区ですか。（１つ選択）

- アンケート回答者は1,451名であり、お住まいの小学校区としては「善郷小学校区」（634名、43.7%）が最も多く、次いで多かったのは「矢吹小学校区 」（417名、28.7%）でした。
- なお、「町外その他」の回答は7名でした。



設問２
あなたのご年齢について教えてください。（１つ選択）

- アンケート回答件数は1,451件であり、「60歳以上」（909名、62.6%）が最も多く、次いで多かったのは「50～59歳」（216名、14.9%）でした。



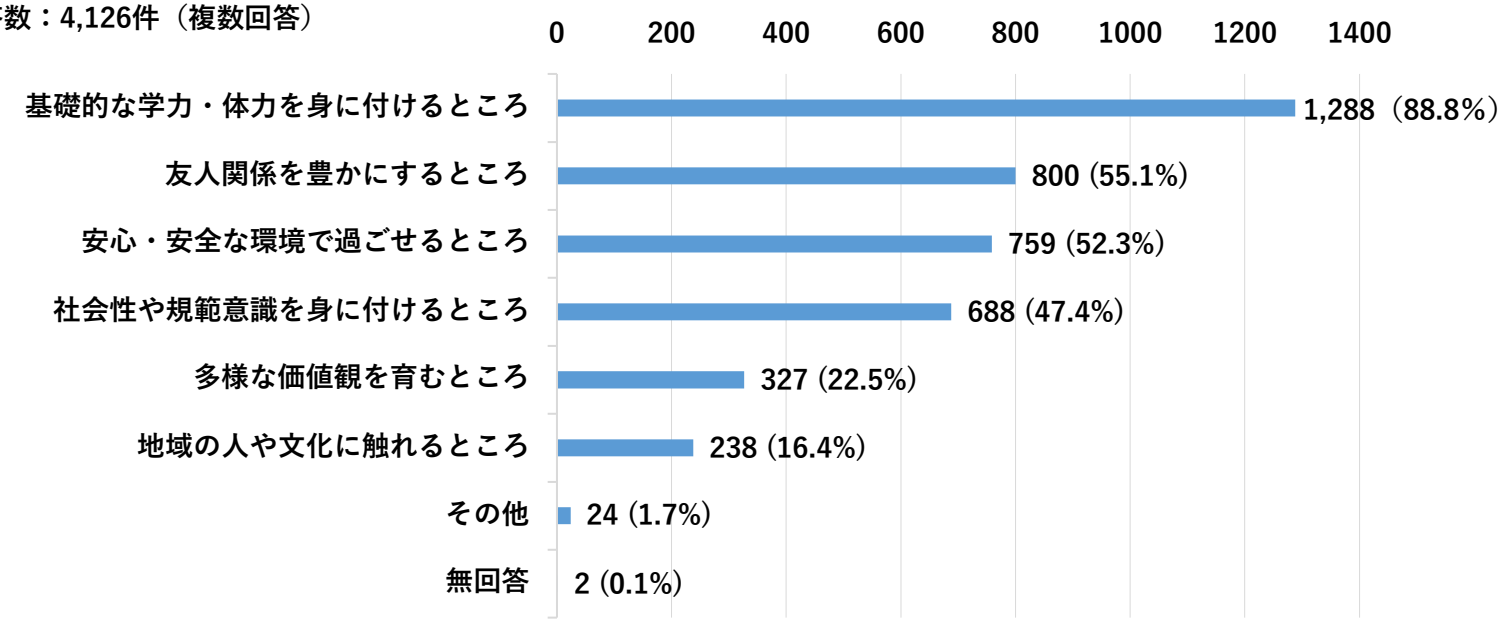
小学校は、「基礎的な学力や体力を身につけるところ」や「友人関係を豊かにするところ」であるべきだと考えられています

地域住民アンケート結果（設問3）

設問３
子どもたちにとって、町立小学校はどのようなところであるべきだと思いますか。重要度が高いと思うものをお選びください。（３つまで選択）

- 重要度が高い点としては「基礎的な学力・体力を身に付けるところ」（1,288件、88.8%）が最も多くなりました。
- 次いで多かったのは「友人関係を豊かにするところ」（800件、55.1%）と「安心・安全な環境で過ごせるところ」（759件、52.3%）でした。
- その他の意見としては、「児童の個性を伸ばせるところ」や「全ての事柄が重要である」といった意見がありました。

回答数：4,126件（複数回答）



※割合（%）は、[回答数／全回答者数 ×100] により算出（以降も同様）。
ただし、クロス分析は行方向の値の合計を100%と見なしたときの列方向の各項目の割合を示す。

地区別にみると、概ねどの地域でも同様の結果となりました

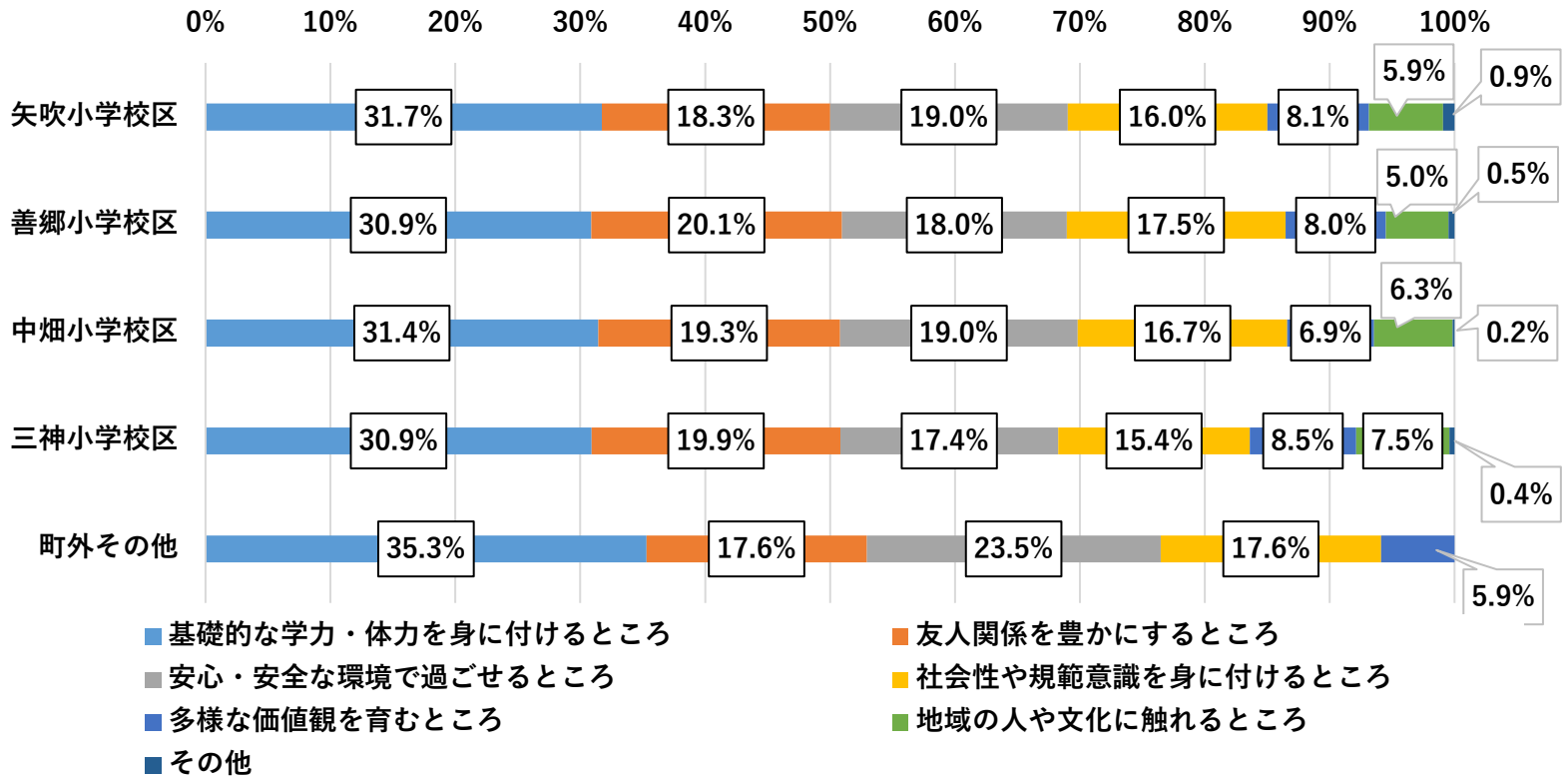
地域住民アンケート結果（設問1と設問3のクロス分析）

設問１と設問３のクロス分析

設問１：お住まいの地域はどの小学校区ですか。

設問３：子どもたちにとって、町立小学校はどのようなところであるべきだと思いますか。重要度が高いと思うものをお選びください。

- 全ての小学校区で、「基礎的な学力・体力を身に付けるところ」の割合が最も大きくなりました。
- 矢吹小学校区では、「安心・安全な環境で過ごせるところ」の割合が２番目に大きくなりましたが、他の小学校区においては「友人関係を豊かにするところ」の割合が２番目に大きくなりました。



年齢別にみると、29歳以下の世代では他の世代に比べて「多様な価値観を育むところ」の割合が大きくなる傾向にありました

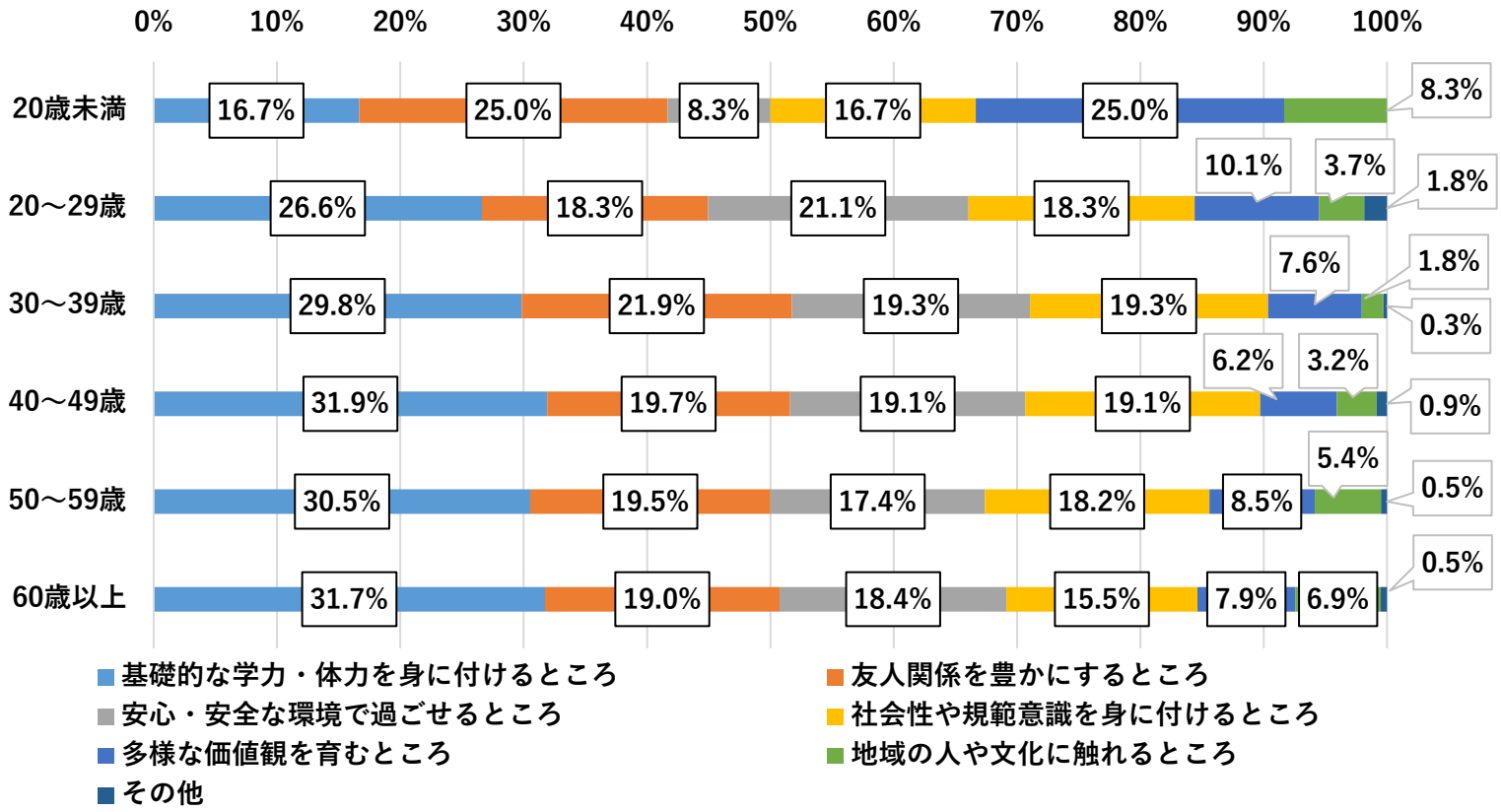
地域住民アンケート結果（設問1と設問3のクロス分析）

設問２と設問３のクロス分析

設問２：あなたのご年齢について教えてください。（１つ選択）

設問３：子どもたちにとって、町立小学校はどのようなところであるべきだと思いますか。重要度が高いと思うものをお選びください。

- 20歳以上の全ての世代で、「基礎的な学力・体力を身に付けるところ」がの割合が最も大きくなりました。
- 29歳以下の世代では、他の世代に比べて「多様な価値観を育むところ」の割合が大きくなりました。

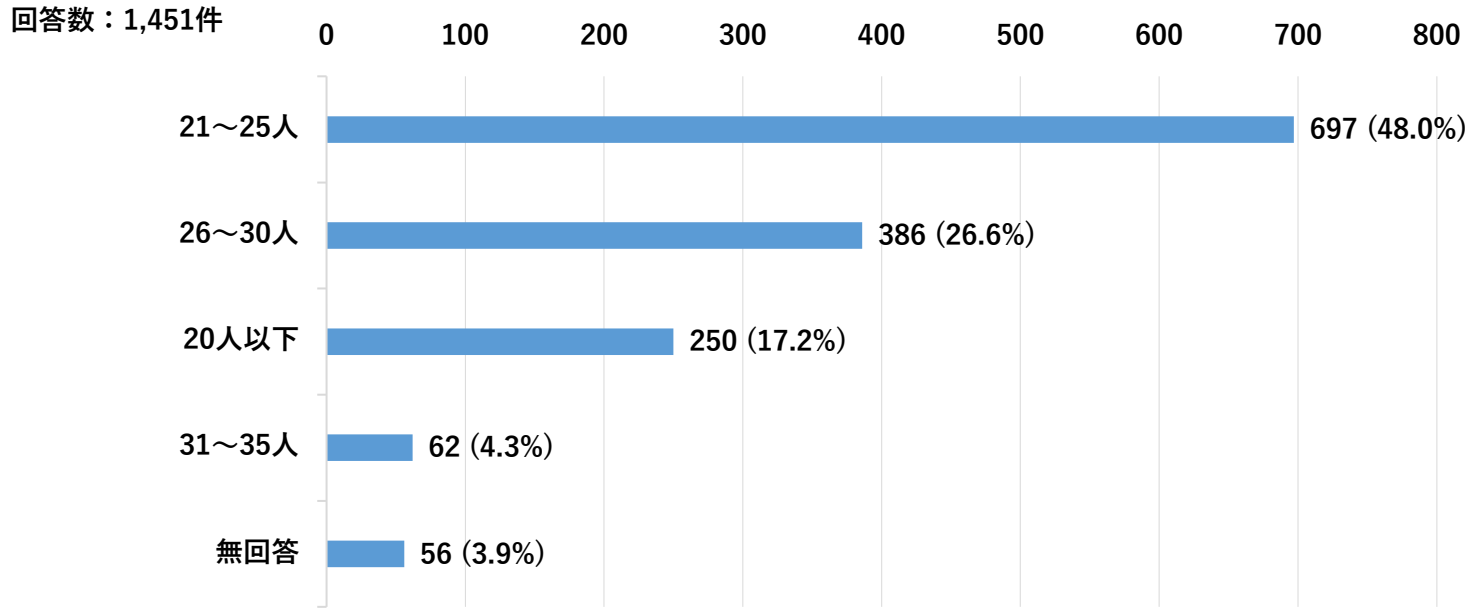


町立小学校の望ましい1学級あたりの児童数については、4割以上の方が「21～25人」と回答されています

地域住民アンケート結果（設問4）

設問４
子どもたちにとって、町立小学校の１学級あたりの児童数は何人程度が望ましいと思いますか。（１つ選択）

- 望ましい1学級あたりの児童数については、「21～25人」（697件、48.0%）が最も多く、かつ他の項目と比較しても突出して多くなりました。
- 次いで多かったのは、「26～30人」（386件、26.6%）と「20人以下」（250件、17.2%）となりました。



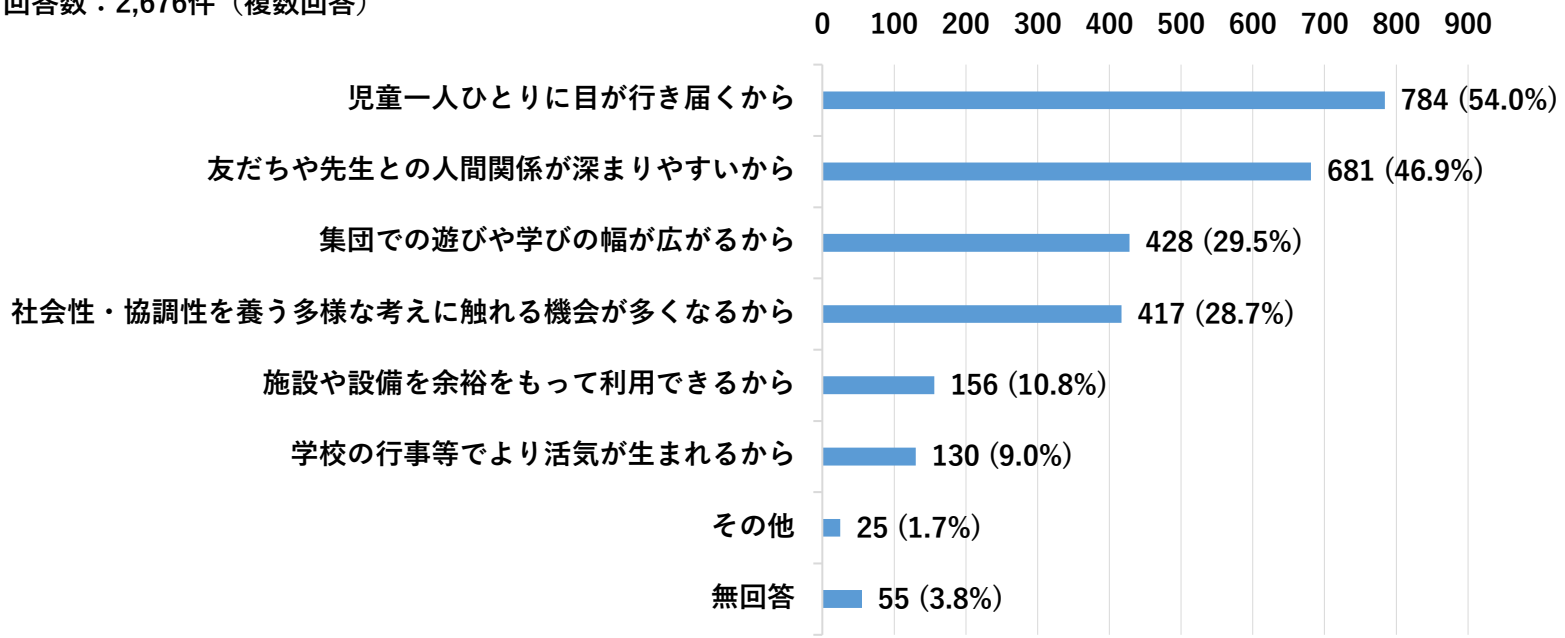
１学級あたりの児童数を考えるにあたり、「児童一人ひとりに目が届くか」や「人間関係の深まりやすさ」がより重視されている傾向がみられました

地域住民アンケート結果（設問５）

設問５
前問で回答いただいた望ましい１学級あたりの児童数について、そのように回答された理由をお聞かせください。（２つまで選択）

- １学級あたりの望ましい児童数の回答理由としては、「児童一人ひとりに目が行き届くから」（784件、54.0%）が最も多く、次いで「友だちや先生との人間関係が深まりやすいから」（681件、46.9%）でした。
- その他の意見として、「教職員の負担が減る」や「個人に合った教育ができる」との意見もありました。

回答数：2,676件（複数回答）



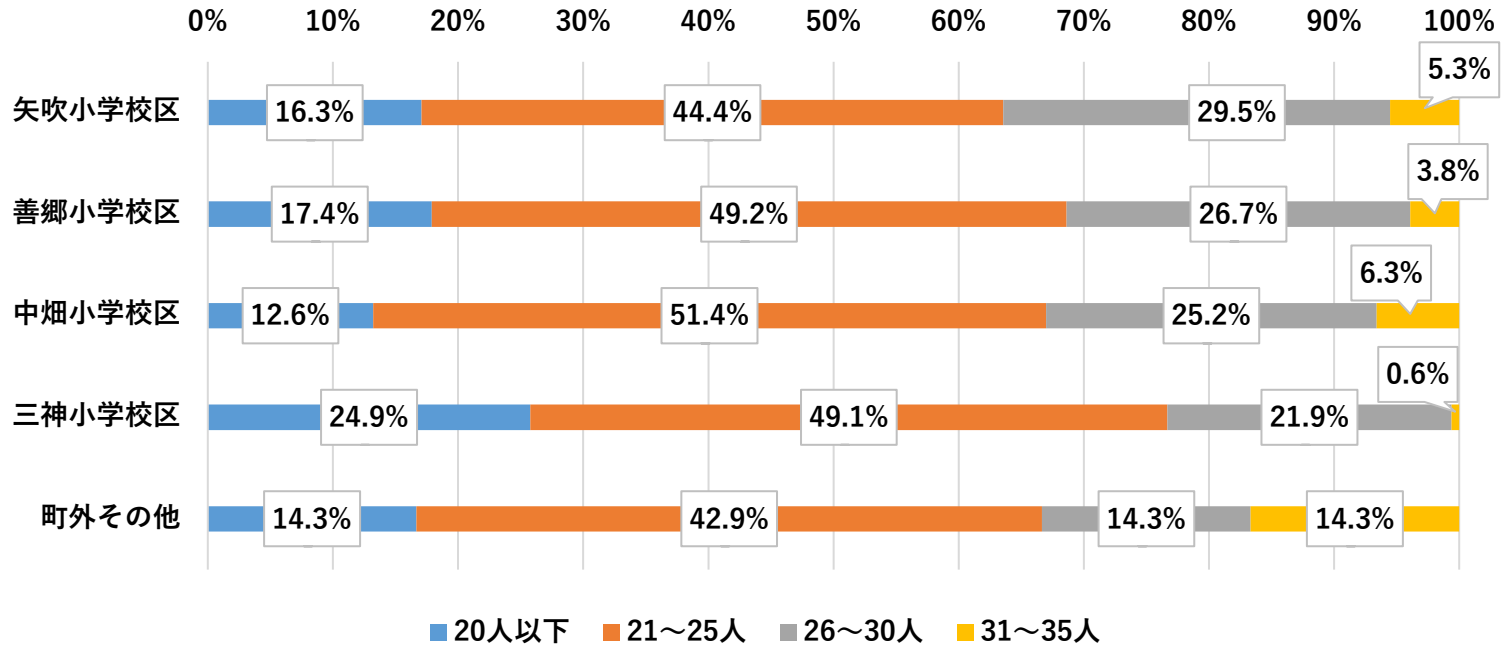
概ねどの地域でも「21～25人」が望ましいという回答が多くなりましたが、地域によって若干差が見受けられます

地域住民アンケート結果（設問1と設問4のクロス分析）

設問１と設問４のクロス分析

設問１：お住まいの地域はどの小学校区ですか。
設問４：子どもたちにとって、町立小学校の１学級あたりの児童数は何人程度が望ましいと思いますか。

- いずれの地域においても、「21～25人」の割合が最も大きくなっており、三神小学校区以外の校区では「26～30人」の割合が２番目に大きくなりました。
- 三神小学校区においては「20人以下」の割合が他の地域に比べて大きくなっており、少人数学級が望まれている傾向がみられました。



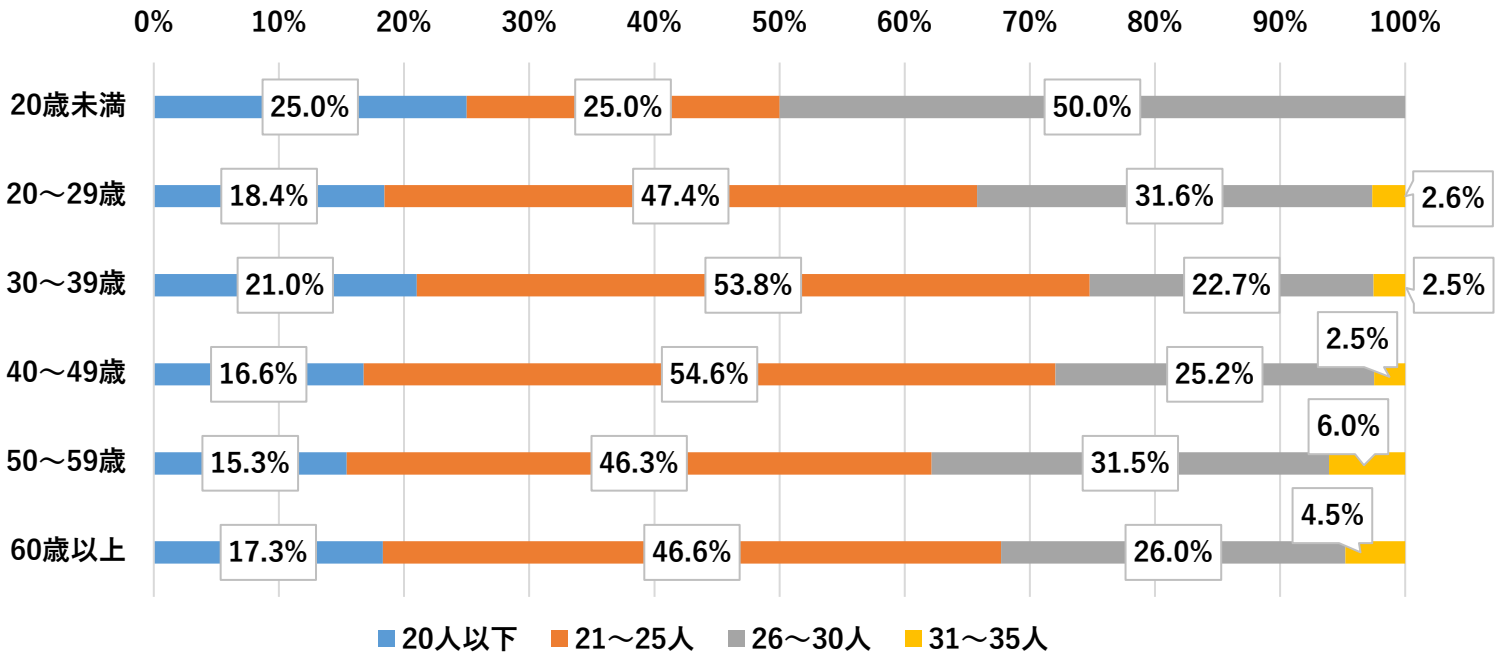
20歳以上の世代では「21～25人」の割合が最も大きく、20歳未満の世代では「26～30人」の割合が最も大きくなりました

地域住民アンケート結果（設問2と設問4のクロス分析）

設問２と設問４のクロス分析

設問２：あなたのご年齢について教えてください。（１つ選択）
設問４：子どもたちにとって、町立小学校の１学級あたりの児童数は何人程度が望ましいと思いますか。

- 20歳以上の全ての世代で、「21～25人」の割合が最も大きくなっており、30～49歳では過半数を超えました。また、20歳以上の全ての世代で、「26～30人」の割合が２番目に大きくなりました。
- 20歳未満の世代では、「26～30人」の割合が最も大きくなっています。



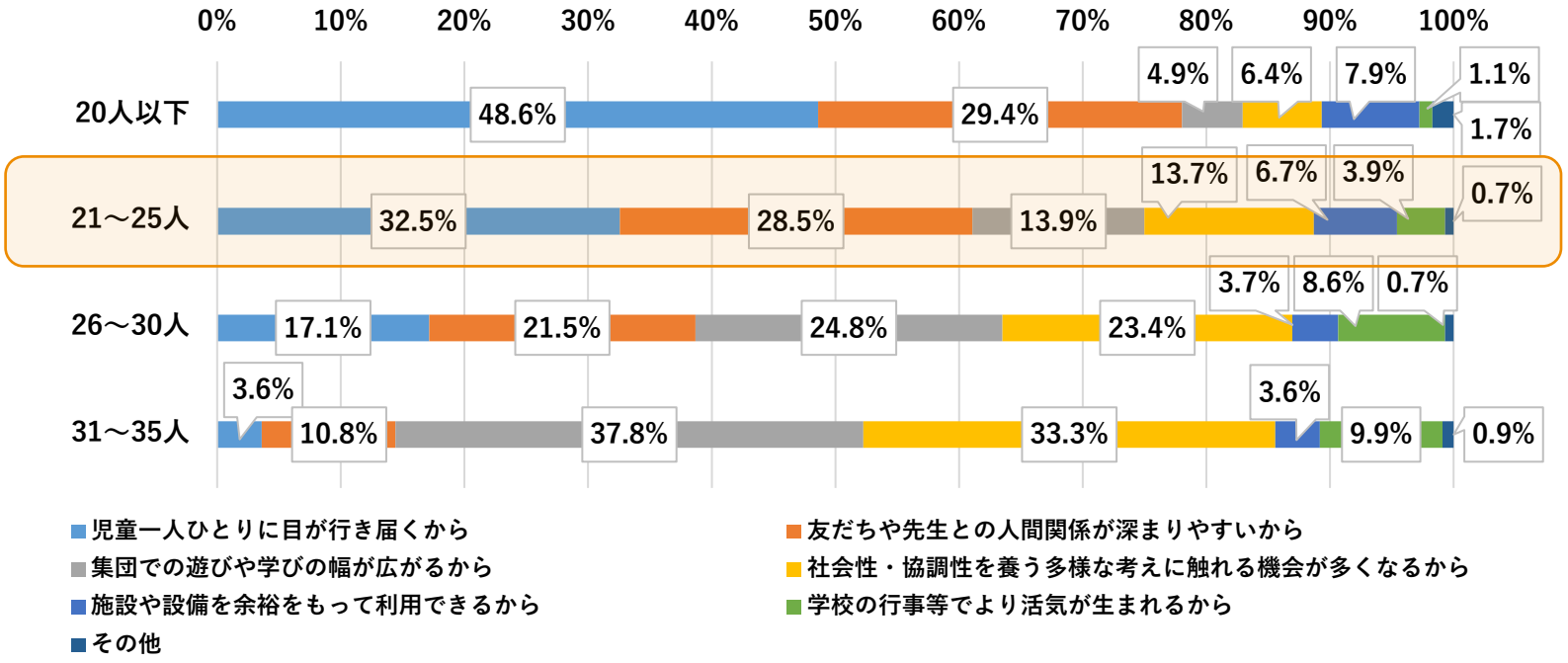
「21～25人」を選んだ理由としては、「一人ひとりに目が行き届きやすい」ことや「人間関係が深まりやすい」ことが多く挙げられています

地域住民アンケート結果（設問4と設問5のクロス分析）

設問４と設問５のクロス分析

設問４：子どもたちにとって、町立小学校の１学級あたりの児童数は何人程度が望ましいと思いますか。
設問５：前問で回答いただいた望ましい１学級あたりの児童数について、そのように回答された理由をお聞かせください。

- 「21～25人」と回答した理由としては、「児童一人ひとりに目が行き届くから」が最も多くなり、次いで「友だちや先生との人間関係が深まりやすいから」が多くなりました。



望ましい1学年あたりの学級数については「3学級」と回答した方の割合が最も大きくなり、「3学級」または「2学級」が望ましいとする回答が全体の7割程度となりました

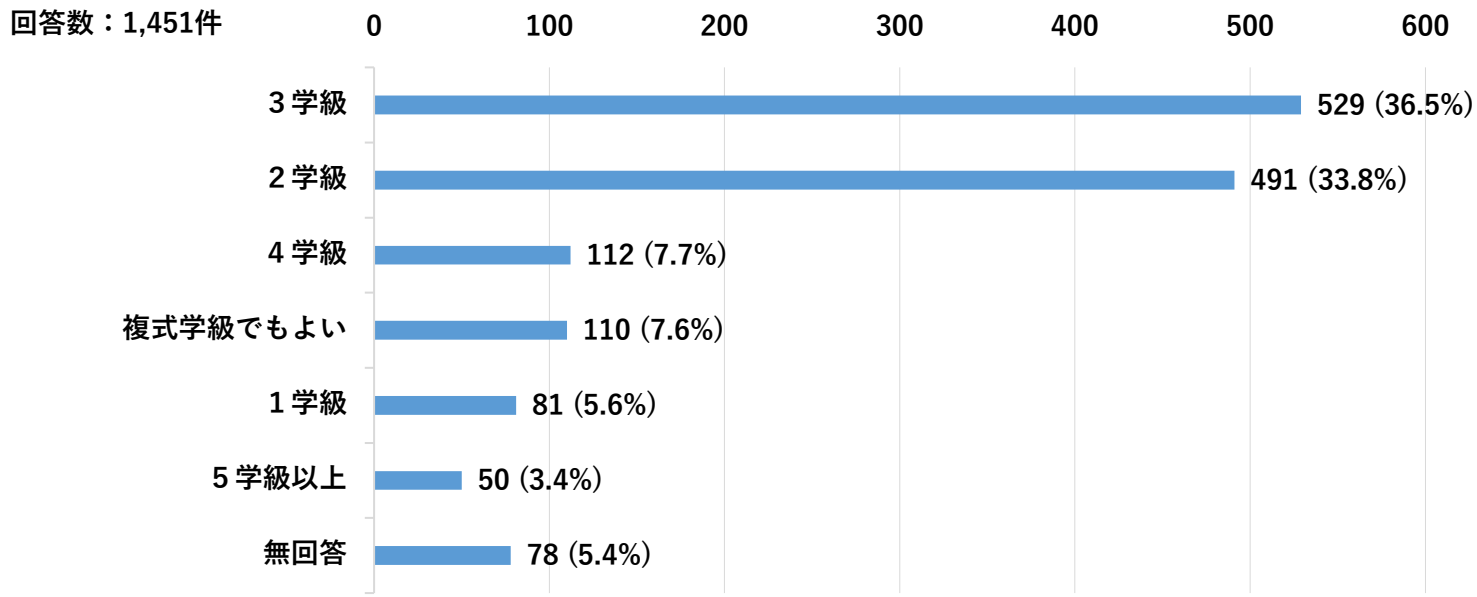
地域住民アンケート結果（設問6）

設問６

子どもたちにとって、町立小学校の１学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。（１つ選択）

※複式学級とは、児童数が著しく少ない等特別の事情がある場合に数学年の児童を１学級に編成するものをいいます

- 望ましい１学年あたりの学級数については、「3学級」（529件、36.5%）が最も多く、次いで「2学級」（491件、33.8%）となりました。
- 「3学級」または「2学級」が望ましいとする回答が全体の7割以上となりました。

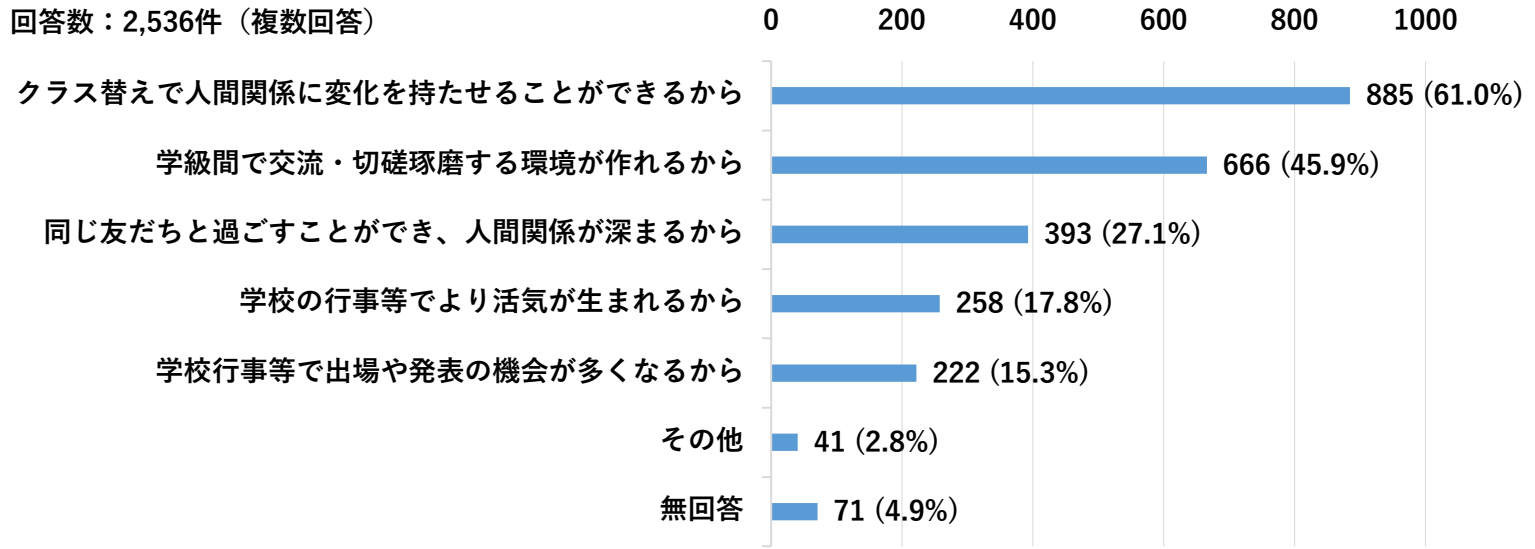


１学年あたりの学級数を考えるにあたり、人間関係の変化や学級間の交流等がより重視されている傾向がみられました

地域住民アンケート結果（設問7）

設問７
前問で回答いただいた望ましい１学年あたりの学級数について、そのように回答された理由をお聞かせください。（２つまで選択）

- １学年あたりの望ましい学級数の回答理由としては、「クラス替えで人間関係に変化を持たせることができるから」（885件、61.0%）が最も多く、次いで「学級間で交流・切磋琢磨する環境が作れるから」（666件、45.9%）でした。
- その他の意見としては、複式学級にすることで異なる学年の児童との交流が生まれるメリットや、人間関係のトラブル等が起きたときの対応として、居場所は複数あった方がよいとの意見もありました。



地域別にみると、矢吹小学校区と善郷小学校区では「３学級」の割合が最も大きく、中畑小学校区と三神小学校区では「２学級」の割合が最も大きくなりました

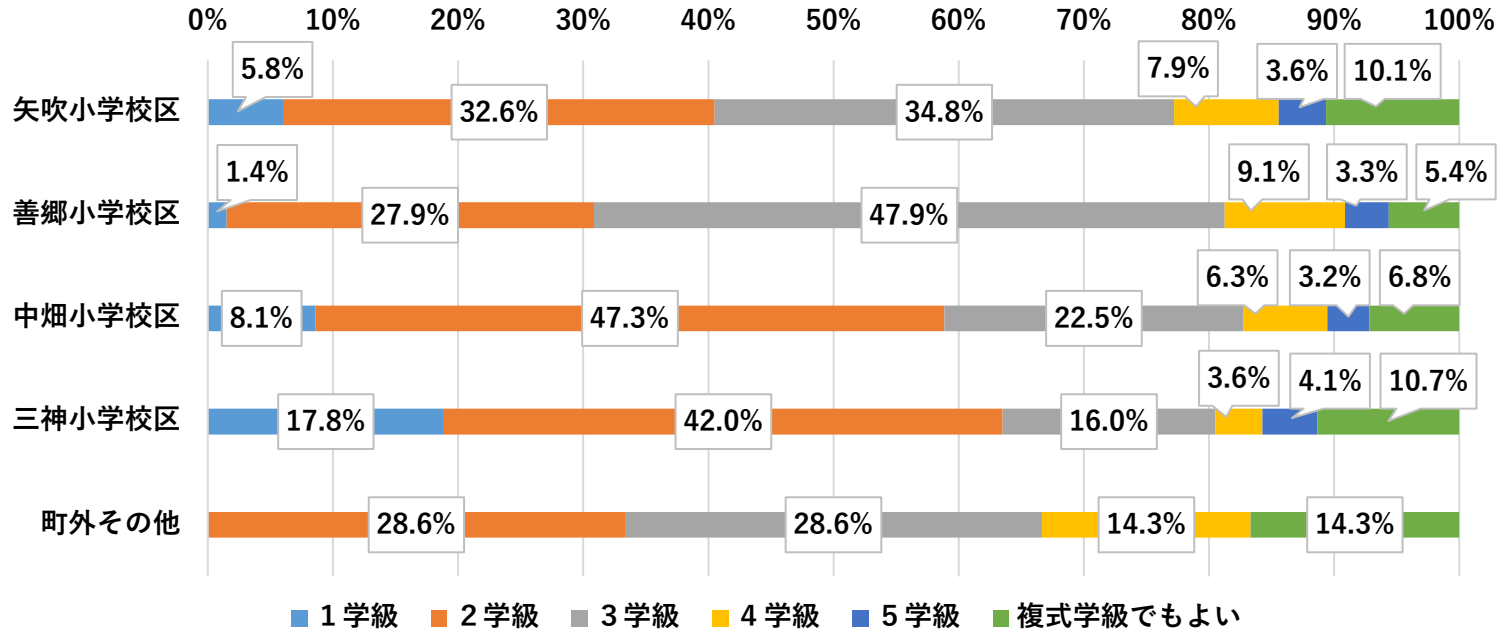
地域住民アンケート結果（設問1と設問6のクロス分析）

設問１と設問６のクロス分析

設問１：お住まいの地域はどの小学校区ですか。

設問６：子どもたちにとって、町立小学校の１学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。

- 矢吹小学校区及び善郷小学校区では、「3学級」の割合が最も大きくなりました。
- 中畑小学校区及び三神小学校区では、「２学級」の割合が最も大きくなりました。



59歳以下の全ての世代において、「3学級」の割合が最も大きくなりました

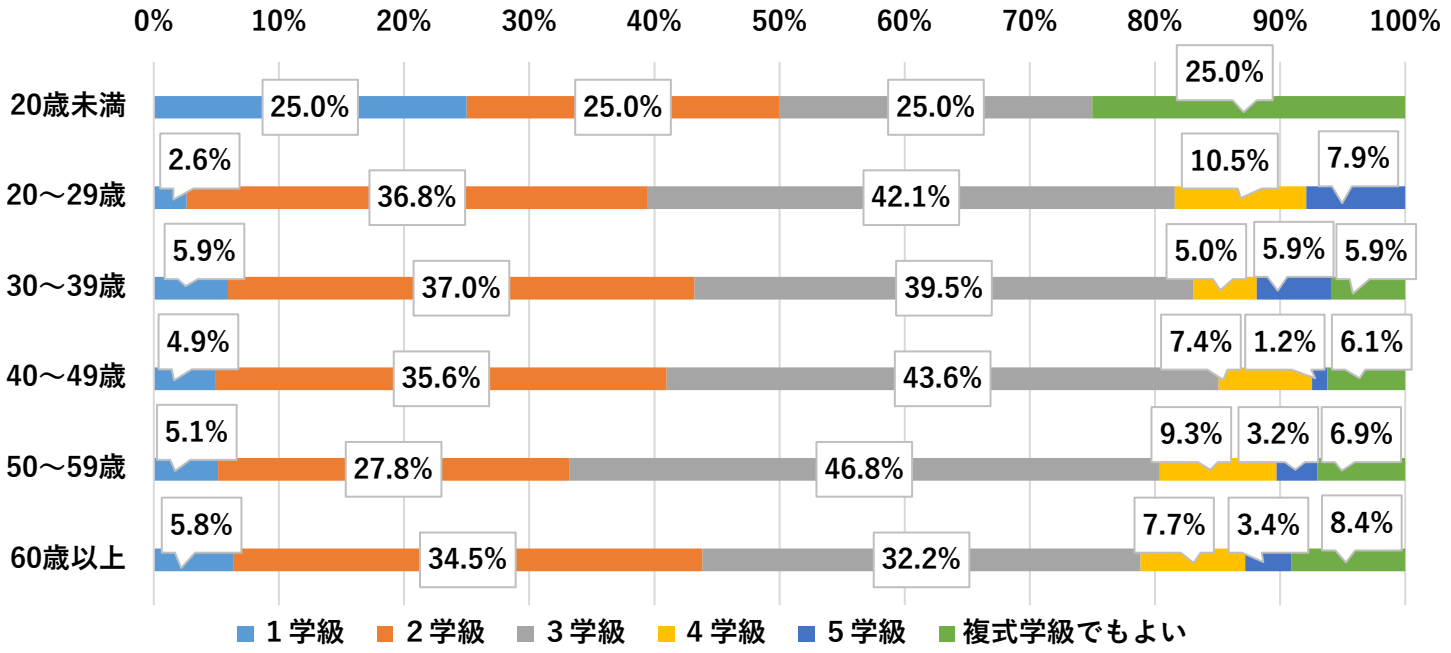
地域住民アンケート結果（設問2と設問6のクロス分析）

設問２と設問６のクロス分析

設問２：あなたのご年齢について教えてください。（１つ選択）

設問６：子どもたちにとって、町立小学校の１学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。

- 59歳以下の全ての世代において、「3学級」の割合が最も大きくなっており、次いで「2学級」の割合が大きくなりました。
- 60歳以上では、「2学級」の割合が最も大きくなっており、次いで「3学級」の割合が大きくなりました。



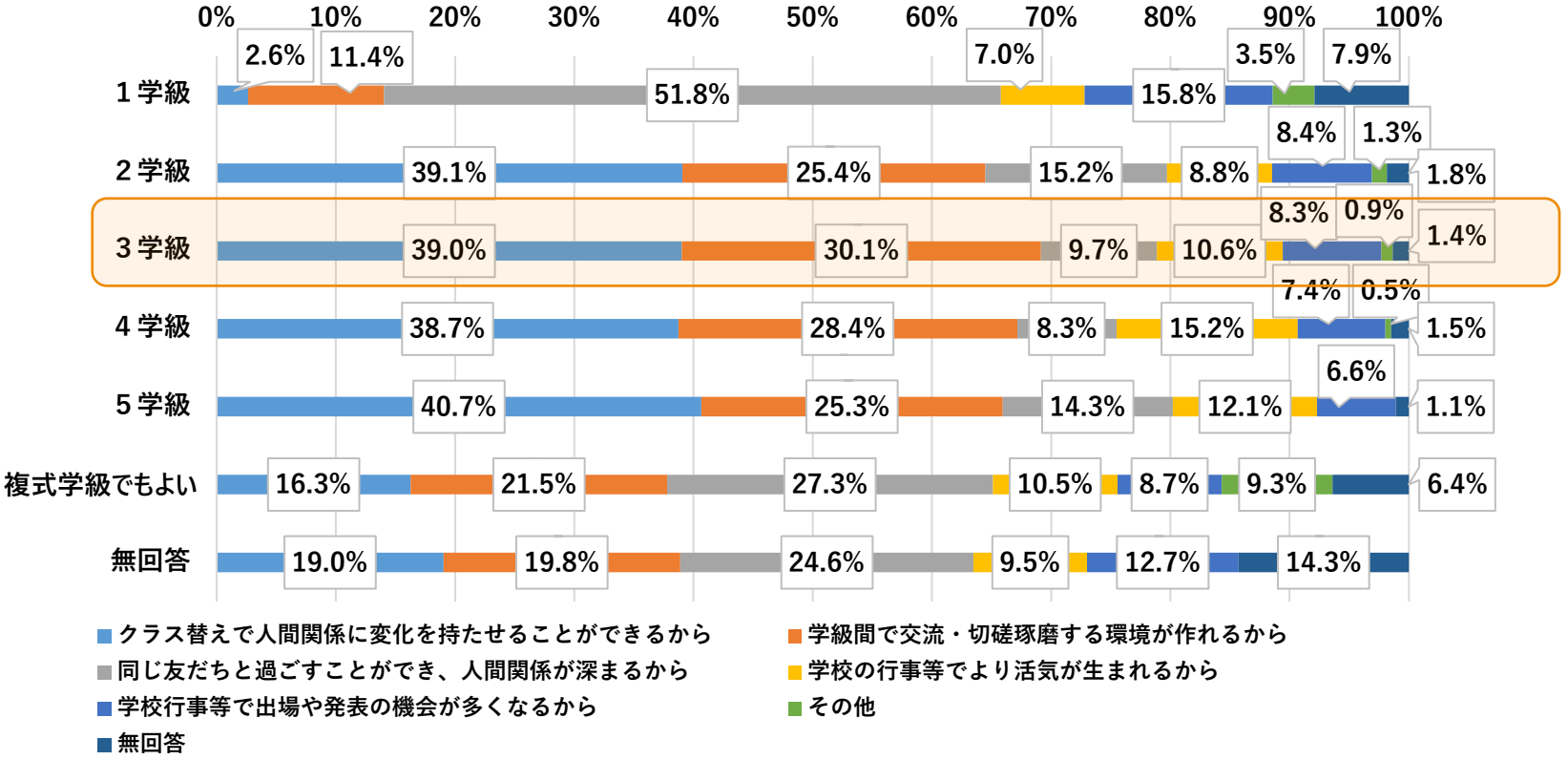
１学年あたりの学級数を考えるにあたっては、クラス替えによる人間関係の変化や、学級間の交流が重視されています

地域住民アンケート結果（設問6と設問7のクロス分析）

設問６と設問７のクロス分析

設問６：子どもたちにとって、町立小学校の１学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。
設問７：前問で回答いただいた望ましい１学年あたりの学級数について、そのように回答された理由をお聞かせください。

- 「3学級」と回答した理由としては、「クラス替えで人間関係に変化を持たせることができるから」が最も多く、次いで「学級間で交流・切磋琢磨する環境が作れるから」が多くなりました。

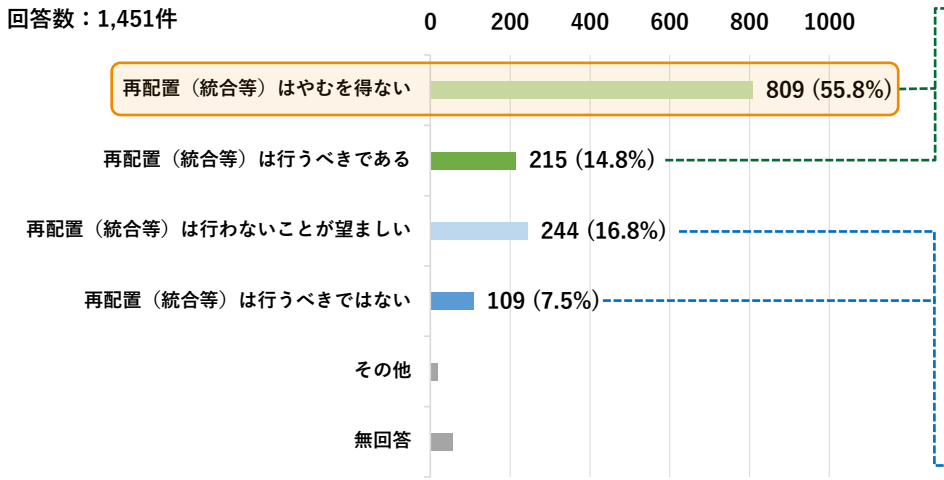


町立小学校の再配置（統合等）については、５割以上の方が「やむを得ない」と考えており、再配置に肯定的なご意見が全体の約７割以上となりました

地域住民アンケート結果（設問8、9）

設問８
将来の児童数の減少及び施設の老朽化の現状も踏まえ、町立小学校の再配置（統合等）の必要性について、あなたのお考えに近いものはどれですか。

- 町立小学校の再配置（統合等）の必要性については、「やむを得ない」（809件、55.8%）が最も多くなりました。
- 「その他」の内容としては、「わからない」「どちらともいえない」などの意見が見受けられました。



設問９　（自由記述）
前問で回答いただいた町立小学校の再配置（統合等）の必要性について、そのように回答された理由を教えてください。

	主なご意見
再配置に**肯定的**なご意見 1,024件(70.6%)	**児童数や教職員が少なくなるためやむを得ない** • 人口減少、少子化が進む中ではやむを得ない。将来的に統合するなら早い方がいい。 • 教員の数も限られているので、効率的に運営することが必要。 • 他の地域でも人数に合わせて統合しているところもある。 **1校に統合することで費用面の合理化が図られる** • 校舎の維持費や修繕費などの費用を考えると、現在のままでは存続は難しいと思う。 • 合理化し予算を別分野に振り分け町民が安心して暮らせる行政を作って欲しい。 • 個々の学校修繕にかかる費用を教育の質の向上に充当することの方が、子供たちにとっても矢吹町にとってもメリットが大きい。 **統合して新たに充実した設備の整備をしてほしい** • 老朽化が心配。災害時に避難所にもなるよう、安心して過ごせる新しい学校にしてほしい。 • 統合することで、充実した教育環境や設備を整え、しっかりした教育機会を与えてほしい。 • 時代に合った教育ができるような環境を整えてほしい。 **より良い学校教育や学校生活に繋がる** • 生徒数が少ないと、活動が制限され、学びの機会の減少につながる。 • たくさんの友達を作ってほしいし、行事なども多人数の方が盛り上がると思う。 • 矢吹町内での学校教育の一貫性がもてる。 • 統合することによって、様々な考え方の人との交流が出来て、児童の成長につながる。 **送迎の負担が軽減される側面もある** • 全生徒をスクールバスで通学出来るようになれば　親の送迎の負担が減る。
再配置に**否定的**なご意見 353件(24.3%)	**通学の負担が大きくなる** • 通学が長距離になることで、児童と保護者の負担増加や通学中の安全性に不安がある。 • 通学用バスが配慮されれば統合してもよい。通学バスの費用負担が懸念。 **教職員の目が行き届きにくくなる** • 一人ひとりに先生方の目が届きやすく、安心して預けることができる学校になってほしい。 • 少人数であることにより、一人一人に合った指導が可能というメリットがあると思う。 **地域や学校ごとの個性や歴史が失われる** • 地元の小学校に通うことで地元への愛着や地域との交流が生まれると思う。 • 母校がなくなってしまうのが寂しい。 **その他** • 統合され、同じメンバーで過ごすことになると、環境や人間関係が固定されてしまう。

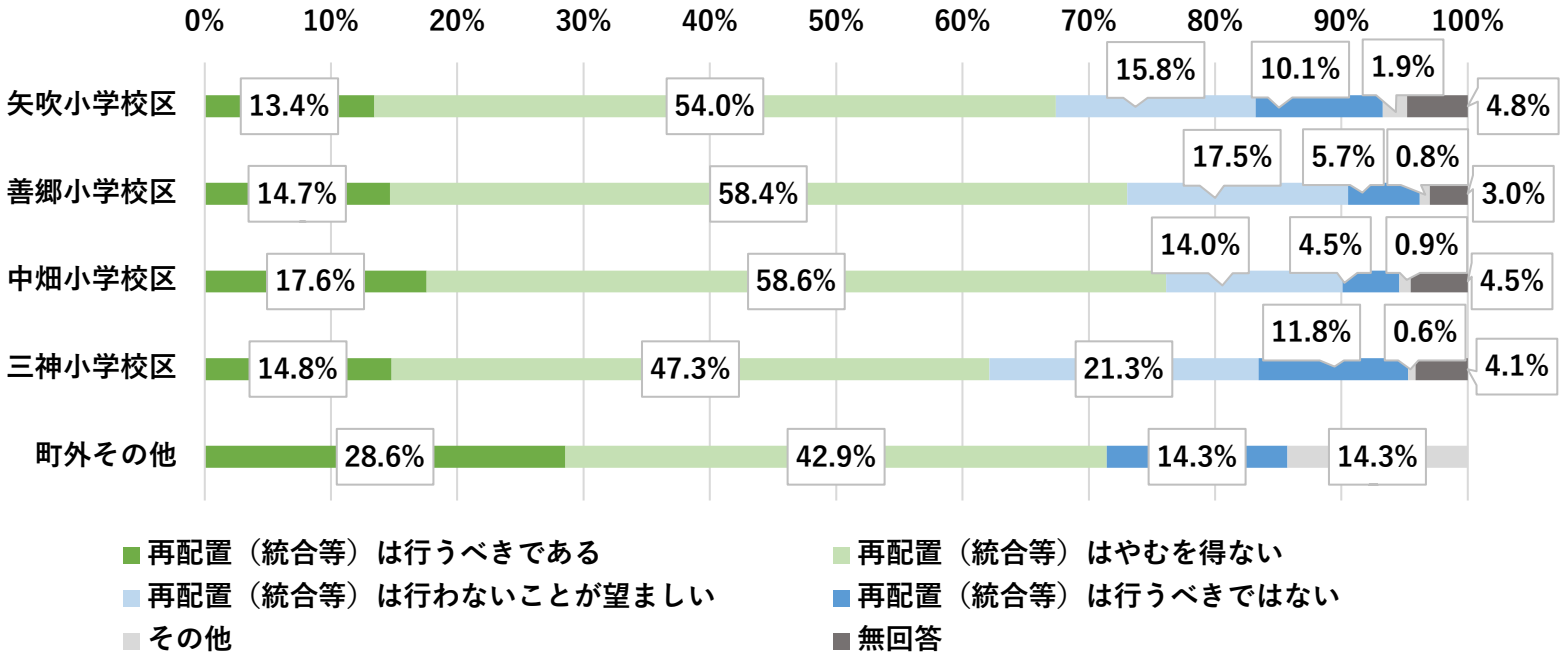
地域別にみると、概ねどの地域でも肯定的なご意見の割合が大きくなりましたが、三神小学校区については、他地域に比べて否定的なご意見が多くみられました

地域住民アンケート結果（設問1と設問8のクロス分析）

設問１と設問８のクロス分析

設問１：お住まいの地域はどの小学校区ですか。
設問８：将来の児童数の減少及び施設の老朽化の現状も踏まえ、町立小学校の再配置（統合等）の必要性について、あなたのお考えに近いものはどれですか。

- 全ての地区で再配置に肯定的な意見（「行うべきである」及び「やむを得ない」の合計 ）が合わせて６割以上となりました。
- 三神小学校区については他地域に比べて再配置に否定的な意見（「行うべきでない」及び「行わないことが望ましい」）が多くなりました。



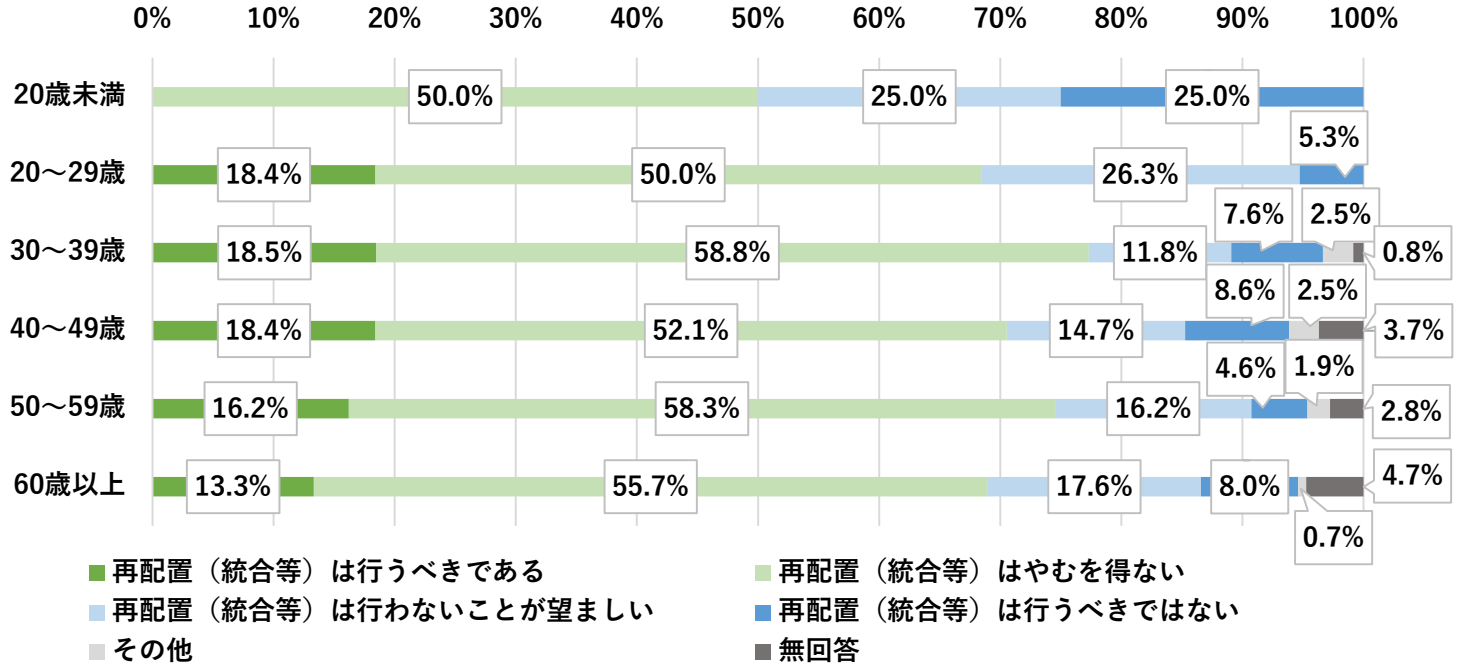
年齢別にみると、概ねどの世代でも肯定的なご意見の割合が大きくなりました。

地域住民アンケート結果（設問1と設問8のクロス分析）

設問２と設問８のクロス分析

設問２：あなたのご年齢について教えてください。（１つ選択）
設問８：将来の児童数の減少及び施設の老朽化の現状も踏まえ、町立小学校の再配置（統合等）の必要性について、あなたのお考えに近いものはどれですか。

- 20歳以上の全ての世代で、再配置に肯定的な意見（「行うべきである」及び「やむを得ない」）が合わせて６割以上となりました。
- 20歳未満の世代では、「やむを得ない」とする意見が５割と最も大きいものの、他の世代に比べて再配置に否定的な意見（「行うべきでない」及び「行わないことが望ましい」）が多くなりました。



登下校に関する不安の解消、集約することによる学校生活・授業・設備の充実等を望む意見が多くみられました

地域住民アンケート結果（設問10） 1/2

設問１０
町立小学校の適正規模・適正配置に関してご意見等ございましたらご記入ください。（自由記述）

分類	主なご意見	
ソフト	**登下校に関する不安解消** • 送迎など、親の負担が不平等にならないように意識してほしい。 • 幼稚園も含めたスクールバスシステムを検討してほしい。 • 危険な通学路で通っているのをよく見かける。安心安全かつ生徒の負担にならない通学路に変更することはできないのか。	• バス乗り場を増やす、自宅近くまで迎えに行くなど、小学生が安全に通学できるような環境作りをしてほしい。 • コミュニティバスとの連携も検討してほしい。
	学校生活の充実 • 副担任を配置するなど、一人ひとりに目を向けられるようにしてほしい。 • 部活などの充実感や達成感なども、教育には必要。	• 働く職員の方も通う生徒も、預ける保護者も安心する小学校にしてほしい。 • 小規模で先生たちにしっかり見てもらえる環境で過ごしてほしい。
	教育内容の充実 • 多様な考え方、協調性などを育める配置を考えてほしい。 • 学力別クラスや学校の導入も検討してほしい。 • 個人の長所短所をよく見て個々の良い所をしっかり伸ばしてほしい	• 中学校に隣接する場所に移転し、中学生との交流も検討してほしい。 • 広域で連携し、多様性及び個性を伸ばす公立学校に再編すべき。 • オンライン教育、現地学習やアウトドア型の教育も検討すべき。
	その他 • 児童一人一人に目を行き届かせるためには、教職員の職場環境の整備も必要。	

※太字の項目は、概ねご意見が多かった順に上から並べています。なお、項目の中のご意見の順番はこの限りではありません
※類似のご意見は統合しています

登下校に関する不安の解消、集約することによる学校生活・授業・設備の充実等を望む意見が多くみられました

地域住民アンケート結果（設問10） 2/2

設問１０
町立小学校の適正規模・適正配置に関してご意見等ございましたらご記入ください。（自由記述）

分類	主なご意見	
ハード	**老朽化への対応** • 老朽化が進み、災害時等への備えとして不安があるので、安全安心を第一に設備の整備を進めるべき。	• 古い設備だと怪我をする恐れもあるので建て直しを検討すべき。
	学校設備の充実 • 学校環境、安全はしっかり保ってほしい。 • 学校だけの機能に限らず、避難場所や地域住民の交流場所、老人と園児たちのふれあいの場所、図書館等、多様性を持った施設が良いのではないか。	• 悪天候や学校行事があるときなど、保護者が来ることを踏まえて駐車場のスペースをしっかり確保してほしい。
	立地に関するご意見 • 幼稚園、小学校、中学校が近くに集まっていると、親としても便利。 • 統合するなら消防署や中学校近くがよいのではないか。 • 総合運動場予定地がよいのではないか。	• 町の中心地なのでやはり矢吹中学付近がよいのではないか。 • 幼稚園、小学校、中学校を近隣に配置して、一体的な運営をするのがよいのではないか。
その他	**再配置（統合等）の方法に関するご意見** • 矢吹小学校に加えて一校を新設（改築）し、2つの学区に再編すればよいのではないか。 • 矢吹、中畑、三神地区が統合する事が望ましい。 • 幼稚園も含めて、教育関連の施設を一つにまとめたらよいのではないか。 • 学区変更も検討するべきではないか。	• 矢吹中学校の近くで小中一貫校化がよいのではないか。 • 耐震化も済んでいる矢吹小学校に集約するのがよいのではないか。 • 段階的にせず、4校統合を速やかに行うことが財政的にも合理的。 • 矢吹小学校と善郷小学校、三神小学校と中畑小学校でそれぞれ統合するのが良いのではないか。
	検討の進め方に関するご意見 • 統合化する場合、空いた施設には地域の方々と小学生が関われるようなコミュニティセンターや、交流宿泊施設等の建設を希望する。 • 空き教室等を利用して、幼稚園・保育園も再配置して欲しい。	• 会議等の進捗を公表してほしい。 • 矢吹ならではの教育・学校を作っていくべき。

※太字の項目は、概ね意見が多かった順に上から並べています。なお、項目の中のご意見の順番はこの限りではありません
※類似のご意見は統合しています